

被災の生活困窮者支援論議

盛岡で県事業の報告会

県パーソナル・サポート・サービス事業報告会（県など主催）は、盛岡市盛岡駅西通1丁目（いわて県民情報交流センター（アイース））でこのほど開かれ、東日本大震災で生活に困窮した人らを対象に、継続的に自立を支える重要性や今後の方策について理解を深めた。



約250人が参加。「東日本大震災への対応および生活保護をめぐる取り組みを中心として」をテーマに、講演やパネルディスカッションを行った。

（盛岡市生活福祉課）吉田直美さん（く

ヨンは、山口貴伸さん（このれからのくらし仕が被災者の実例などを事支援室）、佐藤良子（いわて県南パーソナル・サポート・セ

ンター）、宮昌隆さん（み寺」として寄り添う

ことが、社会の安定を図る有効な手段になる」と意義を強調。吉田さんは「相談を通じて、困っている人たちに手を差し伸べるような社会に変えていきたい」と述べた。

「岩手県パーソナル・サポート・サービス事業報告会」

出席者…290名（全体）13:00～17:00
（分科会）18:00～19:00